

● **サスカチュワン州について:**

カナダの平原地帯に位置します。州の半分は森林、3分の1は農地、8分の1は湖や河川です。豊かな自然に恵まれ、独特の風景が見られます。州南部の平原地帯に市民の多くは住んでいます。州の人口は約101万人です。内陸のため夏は暑いですが乾燥しています。日照時間が長いことでも有名です。州経済はカナダ随一の穀倉地帯と言われる農業が支えています。ウランをはじめとする鉱物に恵まれ、カナダでは第5位の豊かさを誇ります。また、カナダの中でも目立って多くの民族系が住んでおり、英国系/フランス系/ドイツ系/ウクライナ系/スカンジナビア系/アメリカンインディアン系/オランダ系/ポーランド系/ロシア系/その他多くの非ヨーロッパ系が自然な形で交流しています。



サスカチュワン州議事堂

● **マニトバ州について:**



ウィニペグの市街地

見渡す限りの平原で、「10万の湖のある州」として知られています。気候は大陸性で気温の変化が激しく、州都のウィニペグでは1月の平均気温がマイナス20度、7月の平均気温はプラス20度と大きく異なります。州の人口は約115万人で、その6割はウィニペグ圏の居住です。農業、製造業、サービス業のバランスがよく、カナダでは第6位の豊かさです。史跡、キャンプ場、公園、湖、川など観光資源に恵まれ、フェスティバルには世界から観光客が集まります。

● **ノヴァスコシア州について:**

この州は3方を海に囲まれた半島です。冬でも凍らない深い港のおかげで、経済は大きく発展してきました。伝統的な漁業に加え、パルプ・製紙・製材業が盛んで、鉱業、農業も発達しています。更に、州都ハリファックスは世界有数の軍港です。赤毛のアンの故郷として観光も重要な部門です。年間10億カナダドル以上を売上げ、3万人を超える州民が観光分野で働いています。この州を訪れる観光客は年間で200万人を超え、そのうち約4分の1は外国から訪れる観光客です。ルーネンバーグ旧市街は、街の造りや建物に英国植民地時代の特色が残っており、保存状態もよいことから1995年に文化遺産として登録されました。



ルーネンバーグ (旧市街地) の風景

カナダ 3州 公立高校正規留学

サスカチュワン州
マニトバ州
ノヴァスコシア州
※ハリファックス学区

- ★ 留学期間: 2010年8月初旬~2011年6月下旬 (1年間)
- ★ 募集人数: 10名 (定員になり次第締切)
- ★ プログラム費用: CAN\$ 14,500
※ スペシャルオフアープログラム ハリファックス学区: CAN\$ 12,000



【カナダ地図】

中学・高校留学の専門団体 AISE 日本事務局

American Intercultural Student Exchange (AISE) は、国際理解を深めることを目的とし、1981年に設立された米国非営利教育法人です。日本・北米・南米等世界から留学生が本プログラムに参加しております。AISEは全米にRegional CoordinatorとState Coordinatorおよび地区担当員の人々が留学のお世話をしております。また、AISEはNASSP (全米中等学校校長会) 及びCSIET (国際プログラム評価委員会) 等の教育団体の正式会員として登録されており、幅広い活動を行っています。

■ JAOS海外留学協議会正会員



どうぞ、お気軽にお問合せください。

電話: 03-3345-1681 / メール: info@aise.gr.jp
(営業時間: 月~土 10:00~18:00 / 日祝休業)
ホームページ: http://www.aise.gr.jp/



東京都新宿区西新宿1-4-11 全研プラザ9階 (JR新宿駅 西口から徒歩5分)

カナダ3州公立高校正規留学プログラムとは・・・



留学先はサスカチュワン州、マニトバ州、ノヴァスコシア州 (ハリファックスを含む) の3州に限られます。この3つの州の中から希望を出していただき、比較的留学生が少ない学区の公立高校に、現地の受入機関が留学先を決定します。このプログラムでは、ホームステイ先がボランティアに近いホストファミリーですので、他の正規留学に比べて留学費用が少なくすむことが特徴です。現地の学校、及び受入機関に日本人スタッフは駐在していませんが、カナダからAISE日本事務局に無料で電話がかけられる無料国際電話が設置しております。留学期間の相談や進路などについてアドバイスを直接得られますので、安心して留学生活を送ることができます。治安が良く質の高い教育環境のカナダで、お子様を国際人に成長させてはいかがでしょう。

◆ カナダ3州公立高校正規留学プログラムの概要

• 留学期間と募集人数

2010年8月～2011年6月下旬（1年間）、定員は10名（定員になり次第締切）。

• 留学先

カナダのサスカチュワン州、マニトバ州、ノヴァスコシア州（ハリファックス学区を含む）のいずれかの公立高校。

※ 留学先の州は、選択できます。 ※ 留学先の高校は現地の受入機関が指定します。

• 参加資格

出発時に中学校を卒業していて、2011年5月時点で満18歳未満の男女。

英語力の基準を満たしている人。（SLEP50点以上）

心身ともに健康な人。

カナダの就学許可証の取得ができる人。

※ 高校に在籍しているかどうかは問われません。

• 申込みの受付と締切

申込みは随時受付、最終締切は1月31日。

• 審査

全国・都道府県庁所在地にて実施。 審査料無料。

審査内容は、英語能力試験（SLEP / 適性検査 / 日本語作文 / 本人面接及び保護者面談 / 中学1年～現学年までの成績表及び出欠状況の確認。

• プログラム費用

CAN\$14,500 ※ トロント郊外で実施される3週間の留学準備研修費用を含みます。

• プログラム費用に含まれるもの

留学先高校の授業料、ホームステイの宿泊費と食費（平日は朝夕の2食、土日祝は朝昼夕の3食）、州指定の留学生保険料、現地受入機関のサポート費用、留学中の生活指導とその通信費、研修地から滞在先までのカナダ国内移動費用、日本での保護者同伴オリエンテーション費用（5月に実施予定）、カナダでの受入機関によるオリエンテーション費用。

• プログラム費用以外にかかる必要なもの

AISE日本事務局の留学サポート費用（50万円）、成田空港からトロント国際空港までの航空運賃、滞在先（ホストファミリー）と学校間の通学交通費、カナダ大使館への就学許可証申請料（CAN\$125）、保護者の代わりに務める現地後見人（カスタディアン）の認証書類作成に必要な公証人役場に払う費用、就学許可証申請書作成代行料（¥18,000）、予防接種費用（ポリオ／二種混合など、州や学校の指定するもの）、保護者同伴オリエンテーション会場までの交通費、海外旅行傷害保険料、その他個人的支出（お小遣い、オプションツアーやショートトリップなどへの参加費）、帰国時のトロント1泊費用（約CAN\$250／ホテル代、空港送迎、食費などの見込み）

※プログラム費用など、予告なしに変更する場合があります。



◆ お申込みから出発までの流れ

- 1 まずはお気軽に電話でご相談ください。詳しい内容をお聞きになりたい場合は留学個人相談会を行い、そこで内容を説明いたします。
- 2 ご検討いただいたうえで、AISE日本事務局にお申込書を提出してください。
- 3 お申込書を受け次第、AISE日本事務局からお客様に、審査のご案内書と中学・高校の英文成績証明書フォームを郵送いたします。
- 4 AISE日本事務局からの電話で審査日時と場所を調整し、実際の審査を受けていただきます。
- 5 AISE日本事務局から審査結果が通知され、合格の場合は留学手続き書類一式が郵送で届きます。
- 6 申込金としてAISE日本事務局の留学サポート費用の一部、10万円を納入いただきます。
- 7 留学手続き書類を作成いただきます。書類の作成方法はAISE日本事務局が指導いたします。
- 8 留学手続き書類を提出いただき、内容に不備がないことを確認できた後、プログラム費用とAISE日本事務局の留学サポート費用の残金（40万円）を納入いただきます。
※ プログラム費用につきましては、請求時の週はじめの「みずほ銀行TTSレートに¥2を加算した額を乗算した円換算額に海外送金手数料¥5,500を加算した円貨で請求します。
- 9 保護者同伴のオリエンテーションに参加いただきます。（5月に東京にて開催。半日の予定）
- 10 AISE日本事務局が就学許可証申請書類を作成し、代理申請で許可証を取得します。
- 11 航空券の手配（ご自分で格安航空券を購入いただいても構いません。）
- 12 出発当日、成田空港にて渡航に際してのオリエンテーションを行います。
- 13 ホームステイ先での留学生活がスタートします。

◆ このプログラムを終了後の進路（高校1年で留学した場合）

